

INFLATABLE SUP-KAYAK HYBRID BOARD ユーザーガイド



で使用の前にこちらの取扱説明書の内容をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

正しい取扱いをしなかった場合、けがや事故、最悪の場合死に至る危険がありますので、ご注意ください。

で使用の前に

この取扱説明書はSUP/カヤックハイブリッドボードを安全に正しくお使いいただくために作成されました。このユーザーガイドには基本的な使用方法・付属品の詳細・操作方法について書かれています。必ずよく読み、理解をした上でご使用ください。

安全に使用するために

パドルスポーツは体力が必要で、非常に危険が伴います。正しく使用されないと、ケガや死亡事故に繋がる場合があるので注意して下さい。 この取扱説明書と製品に記載されている警告ラベルをご確認ください。



AM 公式サイト (英語版)



AM HOW-TO ガイド



AM サービスセンター

警告ラベルの説明













- ・救命胴衣を着用の上で使用ください。
- で使用の前に必ずこの取扱書をお読みください。
- 適切な空気圧でで使用ください。
- ◆大人1名を定員数1とします。
- 最大積載量を必ず守ってください。
- 安全な場所(岸から150m以内)でで使用ください。















禁止事項

- 白波が立つ急流等では使用しないでください。
- 高波では使用しないでください。
- 潮の流れが速い場所では使用しないでください。
- 風の強い日には使用しないでください。
- 14歳以下のお子様は使用しないでください











注意/危険/警告

- 適正な空気圧でご使用ください。
- 救命道具として使用しないでください。





注意事項

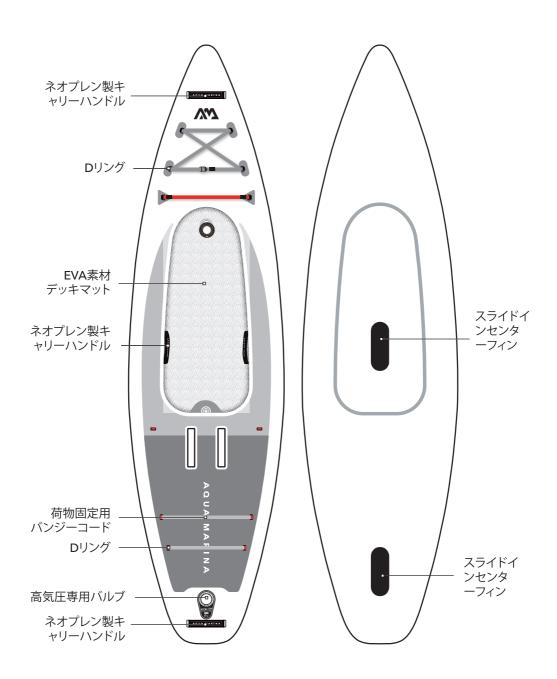
泳げる方のみ使用してください。

CN-ORP

Oriental Recreational Products (Shanghai) Co., Ltd. 1699 Daye Road, Fengxian Shanghai, China 201402

製品シリアル番号

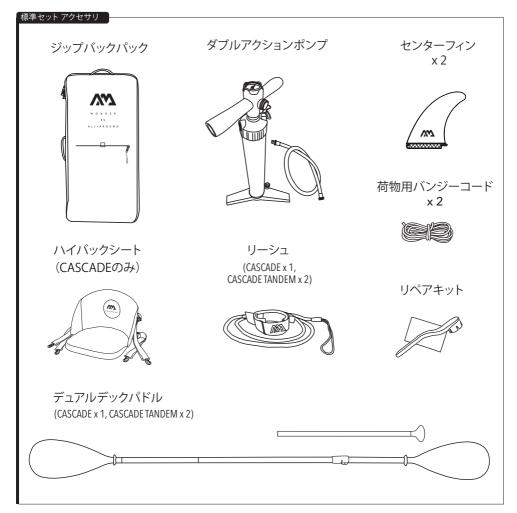
本体に手書きのシリアル番号と、製造元メ 一カーの情報が記載されています。



スペック

モデル	サイズ	付属フィン	容積	最大積載量	最大空気圧
CASCADE BT-24CAP	11'2" x 35" x 8" 340 x 89 x 20cm	2	470 L	485 lbs / 220 kg	15 psi / 10 psi (センターデッキ)
CASCADE TANDEM BT-24CATP	13'2" x 39" x 8" 402 x 98 x 20cm	2	620 L	551 lbs / 250 kg	15 psi / 10 psi (センターデッキ)

アクセサリ



基本的な乗り方

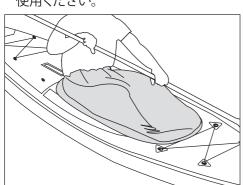
SUP(スタンドアップパドルボード)

*フロアの内側または、縁に足を乗せてご使用ください。



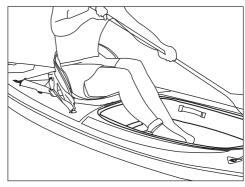
シットイン-カヤック

* 付属のスプレースカートを装着してご 使用ください。

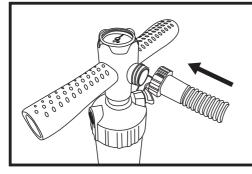


シットオントップ-カヤック

* 付属のカヤックシートを装着してご使用ください。

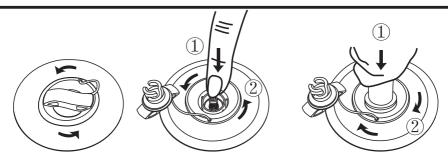


組み立てと収納



ポンプの組み立て

ホースをハンドル下の空気口にしっかりと取り付けてください。

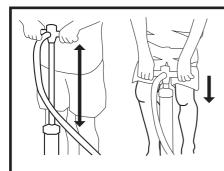


- 1. 反時計回りに回してバルブカバーを外します。開ける前にバルブ周辺にゴミや砂が無いことを確認してください。
- 2. バルブボタンを押し込み、反時計回りに90度回してピンを上げた状態にしてから空気を注入してください。
- 3. ポンプのホースを挿入し、時計回りに45度回転させて固定し必要な空気圧になるまで空気を注入します。



最小空気圧12PSI (センターデッキは10PSI), 最大空気 圧15PS (センターデッキは10PSI)です。

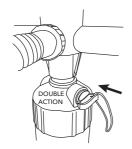
最大空気圧を越えて使用した場合は保証の対象外となります。

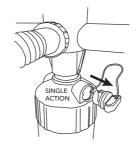


空気を入れる際のコツ

- なるべく腕を伸ばしたままハンドルを 引き上げてください。
- ハンドルを下げる際は肘を曲げず、膝を曲げ、体重をかけるようにして押してください。

ダブルアクションポンプの使い方







- 1. エアタップを閉じダブルアクションモードで(押しても引いても空気が入る状態) **7ps**iまで空気を入れましょう。
- 2. その後、エアタップを開けシングルアクションモードに切り替えて残りの空気 圧を注入します。

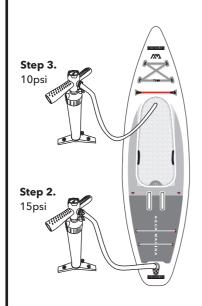
適切な空気圧に達したら、バルブカバーを時計回りに回して閉じます。

注意: 2~3分ポンピングをし4psiに達するまでゲージは動きません。



空気を入れる際の注意事項

- 電動ポンプを使用する場合は空気が入りすぎるのを防ぐために、80~90%まで空気が入ったら残りの空気圧は必ずハンドポンプで調節しましょう。
- 業務用のエアーコンプレッサー等は絶対に使用しないでください。
- 岸から離れて使用する場合は、事前にボードを膨らませてから24時間放置し、 空気漏れが無く空気圧が極端に減っていないことを確認してください。



センターデッキの取り付け

ボードのパフォーマンスを最大限発揮するため には、センターデッキは必ず以下の手順で取り 付け、膨らませてください。

Step 1.

空気を入れる前にセンターデッキをボードに設 置します。

Step 2.

メインボードを15 PSIまで膨らませてください。

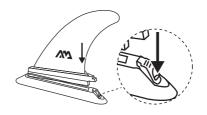
Step 3.

その次にセンターデッキを10 PSIまで膨らませ てください。

スウィフトアタッチフィン



スロットイン - フィンをフィンボッ クスのスロットに合わせて端まで
らフィンを押し込みます。 スライドさせます。

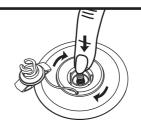


プレス - 後方のスイッチを押しなが



スナップ -スイッチを所定の位置にすることでロ ックされます。

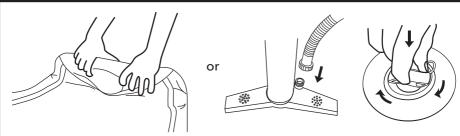




空気の抜き方

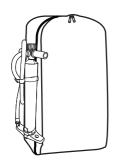
- 1. バルブカバーを反時計回りに回し、外してください。開ける前にバルブ周辺に ゴミや砂が無いことを確認してください。
- 2. バルブボタンを押し込み、時計回りに回しピンを下がった位置に固定してください。

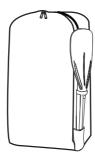
注意: メインボードとセンターデッキ、2つとも空気を抜いてください。



収納

- 1. シートやフィンなどの付属品を全てボードから取り外してください。 NOTE:センターデッキチャンバーは毎回必ず取り外す必要はありません。
- 2. ボードを先端からテールに向かって丸めてください。その際、ハンドポンプのホースを「DEFLATE」側に差し込み空気を排出しておくと、素早く空気を抜くことが出来ます。
- 3. 空気を出し切ったらバルブカバーを時計回りに回して締め、固定します。





ジップバックパック

- 手順通りに本体を折り畳むと、付 属のバックパックに楽に収納ができます。
- パドルやポンプはバッグの外側 に取り付けられるようになっています。

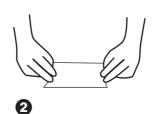
修理手順



用意するもの

- 接着剤(AQUASEAL®を推奨)
- クリーナー(アセトン、M.E.K.などの汚れを取り除けるもの)
- ヘアドライヤー
- テープ
- ブラシ、またはハケ
- ヘラ、またはスプーン
- タオル
- ※上記のものは本製品に付属品として含まれておりませんので、ご自身でご用意ください。

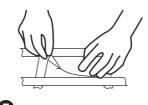






- 1. 修理箇所とその周りをクリーナーで綺麗にふき取ります。
- 2. 修理箇所から四方2.5cm以上生地が余るように補修パッチ(SUPの付属品に含まれています)をカットしてください。そしてエンピツを使ってパッチの形に沿って本体に印をつけてください。この時、接着しにくくなるためペンやインクは使用しないでください。
- 3. 書いたパッチの輪郭に沿ってテープを貼り、その枠の中にハケで接着剤を塗ってください。(テープにより接着剤の広がりを抑えます)







4. パッチ側にも接着剤を塗ってください。この時、塗り残しや接着剤が均等に塗られていないとうまく接着できないので注意してください。

- 5. 隅からパッチを貼り、空気が入らないように注意し反対側まで貼り付けてください。
- 6. パッチと本体をしっかり接着させるため、ドライヤーを使って少し温めてください。

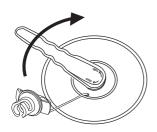
その後ヘラやスプーンを使用し、しっかりと圧着させ内側から外側に気泡を 取り除くようになぞってください。



ボードを膨らませずに24時間放置し、接着剤が乾いたら修理完 了です!

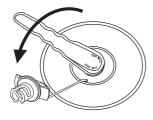
バルブ空気漏れの修理方法

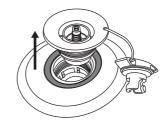
A. バルブを締めてみる



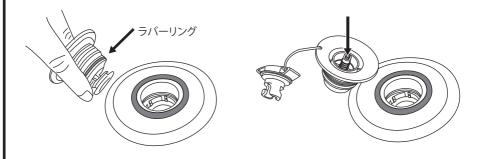
- 1. ボードを最大空気圧まで膨らませます。
- 2. 付属のレンチをバルブに刺し、時計回りに回してバルブを締めます。

B. バルブを取り外してみる

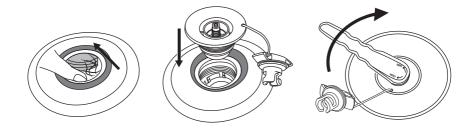




- 1. ボードの空気を抜きます。
- 2. キャップを外して付属のレンチをバルブに刺し、反時計回りに回してバルブを取り外します。



- 3. ラバーリングがずれていないか、ゴミが挟まっていないか確認します。
- 4. バルブ中央のスプリングピンが正常に機能しているか、エッジやバルブ自体にヒビ割れが無いか確認します。



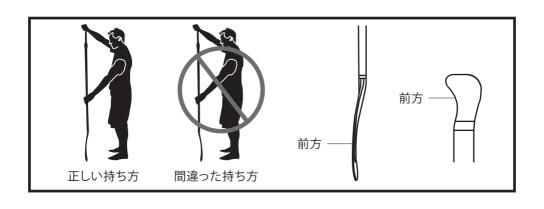
- 5. ドロップステッチの糸が挟まっていないことを確認します。
- 6. 生地の内側にある、下部バルブに何も挟まっていないことを確認します。
- 7.3~6の状態を確認したら、バルブを元に戻します
- 8. ねじ山がずれないように合わせ、まずは手でバルブを締めます。
- 9. 限界まで手で締めたら、レンチを使用してさらにきつく締めます。



レンチを使用する際、レンチを持っていない方の手の平でレン チの頭をぐっと抑えて回してください。

パドルの使用方法

デュアルテック 2-in-1 SUP&カヤックパドル 1 SUPパドル 2 カヤックパドル 0 ブレード シャフト 2 スプリングピンシステム クランプシステム スプリングピンでしっか つまみを回すことで絞め具合 り固定します。 を調節できます。 注意: 使用後は必ずシャフト内に残った水を排出してください。



Q&A(よくある質問)

Q: ボードにはどのくらいの空気を入れたらいいですか?また膨らませるのにどのくらい 時間がかかりますか?

A: 推奨空気圧は15psi (インナーデッキは10psi)です。空気を入れすぎると破裂する 恐れがありますのでご注意ください。また膨らませるのに掛かる時間はサイズによって異なりますが、およそ5~8分ほどです。

Q: 空気を入れてバルブからホースを外すと、空気が排出されてしまいます。どうすれば 防ぐことができますか?

A: バルブ内のピンが下がっているのが原因です。ピンを押しながら回すと、ピンが上に上がり空気の排出をとめることができます。空気を入れる際には事前にピンが上がっていることを確認してください。

Q: 次に使用するまでボードを膨らませたままにしておいても大丈夫ですか?

A: ボードを収納しない場合は直射日光を避け、最低10psi以下までは空気を抜いてください。

Q: ボードを使用した後のメンテナンス方法を教えてください。

A: 水で薄めた中性洗剤の使用を推奨しています。強い洗剤や溶剤はボードが損傷する危険性があります。ボードを洗ったあと乾かし、フィンを取り外し、バッグに入れてほこりや紫外線からカバーしましょう。

Q: ボードに穴が開いてしまったら自分で修理できますか?

A: はい、可能です。修理方法に必要な道具はマニュアルに記載されています。不明な点がでざいましたらお買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。

製品保証



アクアマリーナの製品は購入日から1年間、製品の不良 や欠陥を保証します。この保証には次の制限が適用されます。

- 1. 製品保証は個人的かつ非営利目的に使用する場合のみ保証の対象となります。 レンタルや 学校行事、営利目的での使用は対象外となりますのでご注意ください。
- 2. 製品保証の決定には、欠陥を明確にするための検査や画像の提供をする必要があります。 状況によっては送料をお客様のご負担で販売店へ商品を送らなければいけない場合もあり ます。また、返品や交換は販売店の許可を得てから発送しなければいけません。発送の際に は返品許可番号を表記する等の手順が必要になる為、販売店の指示に従ってください。
- 3. 商品不良が認められた場合、不良品の交換または修理のみが保証の対象となります。また、本製品の誤った使用方法や紛失によって生じた費用、損失、損害については一切責任を負いません。
- 4. この製品保証は、誤用、乱用、放置、使用における摩耗、裂傷による破損は適用されません。 またこれに限らず、過熱による破損、不適切な取扱いや保管による破損、岸辺での使用によ る破損、波乗りでのボードの破損など、素材および製造上の欠陥以外の破損はすべて適応外 となります。
- この製品にはアクアマリーナのブルードライブパワーフィン以外のモーターを使用しないでください。
- 6. 推奨する最大積載量を超えて使用した場合は保証の対象外となります。
- 7. 製品保証は許可なく修理、交換、改造を行った場合は無効となります。
- 8. 修理、交換された製品も初めの購入日から1年の保証期間となります。
- 9. 保証を受ける際には領収書や納品書等の購入したことを証明できる書類を提出する必要があります。購入した販売店の名前、日付が明確にわかるものを保管しておいてください。
- 10. ここに記載されている以上の保証はありません。



この製品は、特定の用途に使用される目的で設計されています。 製造業者または販売店によって示された以上の改造や変更はユ ーザーの重大な危険につながり、製品保証は無効となります。